



日光観光大使委嘱状交付

7/9

とちぎテレビ「雷様剣士ダイジ」に出演中の「とちおとめ姫・愛」さんを、日光観光大使として委嘱しました。愛さんは、市内在住の中学生。番組の他、さまざまなイベントに出演し、活躍しています。交付には、番組で共演する、クッキング戦士「クックマン」と眠り猫の「猫介」も同席しました。



文・写真：観光交流課

市優良建設業者表彰式

7/15

平成26年度に市が発注した建設工事を、優秀な成績で完成させた建設業者9社を表彰しました。これは、建設業者の技術の向上と工事の適切な施工を推進するため、毎年実施しているものです。表彰式後は、工事に携わる企業や市職員を対象に、日光労働基準監督署長による「建設工事の安全管理について」の研修を行いました。



文・写真：管財契約課

「森と湖に親しむ旬間」下流交流会

7/24 栗山

当市の鬼怒川上流ダム域の親子17組と下流域の千葉県の親子20組が、上下下交流会を行いました。当日は、魚のつかみ取りや水質調査、森林教室など、なかなかできないことを体験しました。参加した子どもたちは、普段何気なく使用している水や自然の大切さを改めて学ぶことができました。



文・写真：地域振興課

冷たいお茶でもってなし

7/25 藤原

鬼怒川・川治温泉おもてなし向上委員会、おもてなしの一環として、鬼怒川温泉駅前観光客に冷たい麦茶と団子を振る舞いました。猛暑の中、会員が「よっこそ、いらっしやいました」と電車を降りて来たお客さんへ麦茶を手渡すと、「おいしい！生き返ったわ」などと、たくさんの方に喜んでもらえました。



文・写真：鬼怒川・川治温泉おもてなし向上委員会

栗山ふるさとサマーウォーク

7/26 栗山

今年で13回目を迎えた栗山ふるさとサマーウォークは、2つのコースをリニューアルして開催しました。澄み切った青空の下、863名が参加し、さわやかな風とおいしい空気を存分に堪能。参加者は、栗山の温泉地や景勝地など5〜17kmで設定された5コースを、すがすがしい汗を流しながら楽しく歩いていました。



文・写真：栗山ふるさとサマーウォーク実行委員会

市女性団体連絡協議会研修会

7/28

市女性団体連絡協議会は、県保健福祉部業務課の職員を講師に迎え「後発（ジェネリック）医薬品について」をテーマに豊岡公民館で研修会を行いました。会員48名が聴講し、処方箋の見方や安全性などを学びました。また、年間1兆円規模で拡大を続ける医療費の中、ジェネリック医薬品の重要性を考えると、きつかけとなりました。



文・写真：人権・男女共同参画課

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど ※内容によって掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度（題名、日付、場所を別に記載してください）
○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。
あて先 〒321-1292 今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp

西川財産区議会議員を紹介し

7月21日（火）に執行された選挙により、新しい西川財産区議会議員が決まりましたので紹介します。
くわしくは 栗山総合支所 産業建設課 ☎(97)1133

議長



赤羽 丑一
西川206-12

副議長



齋藤 紀雄
西川180-3

議員



君島 昌夫
西川115-27



手塚 廣一
西川115-22



君島 伸一
西川115-21

英語で

レッツ・コミュニケーション

くわしくは

学校教育課 教育指導係 ☎(21)5167



市は、小学1年生から（文部科学省では小学5年生から）の英語教育に力を入れています。市教育委員会は、英語でコミュニケーションすることを目的に、小学1〜4年生対象の「サマーイングリッシュ for kids」と、外国人旅行者に日光の魅力

を英語で伝える勇気を体験することを目的に、小学5年生〜中学生を対象とした「サマーイングリッシュセミナー「ENNIKO」の英語セミナーを開催しました。7月27日（月）、市役所に集まった小学1〜4年生87名は、ALT（外国語指導助手）と市国際交流員の指導の下、10グループに分かれて、遊びやゲーム、会話などを行いました。子どもたちは、知っている英語と身振り手振りで自分の考えを一生懸命伝えようと、ALTと会話を通じたときの表情は笑顔と達成感にあふれていました。7月30日（木）・31日（金）、日光総合会館に小学5・6年生と中学生の21名が集まり、JR日光駅に開設された外国人旅行者向けのツーリストインフォメーションセンターを見学しました。多くの外国人が日光を訪れているのを実感すると同時に、流ちょうな英語で観光案内する通訳を目の当たりにして憧れの気持ちを持ちました。

その後は、会館で東照宮観光案内の練習。学校では習っていない単語ばかりで悪戦苦闘でした。しかし、参加者の意欲は素晴らしく、ALTや通訳ボランティアの助けを借りながらあきらめずに取り組みました。次の日の東照宮での実践



東照宮で観光案内の実践



ALTとのコミュニケーション

は、ALT相手に堂々と観光案内をしたり、外国人旅行者に積極的にインタビュしたりと、その成長には目を見張るものがありました。短い時間の英語セミナーでしたが、「自分の英語が通じた」という大きな自信が芽生えたことと思います。今後、国際化していく社会の変化に力強く対応できる人に育ってほしいと願っています。